

平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	38 - 060	マスタープラン 3つの挑戦	マスタープラン 施策番号	3 - 4	局・課名	教育委員会事務局・学校総務課
区分	その他一般施策					(単位 千円)

事業名	理科教育等設備整備事業(中学校)		平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
	事業費		2,943	3,000	2,800
関連事業	事業期間		H ~ H	全体事業費	
事業目的	理科・数学教育に関する設備を整備し指導を充実することで、新学習指導要領に示された理科・数学の目標を具現化する。		今年度要求のポイント 国庫補助金(補助率1/2)を活用し、1年間で整備する学校数を増やし、実験器具や教材を充実させる。		
事業内容	主な要求内容		(単位：千円)		
	項目		25年度予算	26年度要求額	内容・積算等
	理科教育等設備整備事業(中学校)		3,000	2,800	280,000×10校
	その他				
	合計		3,000	2,800	
スケジュール(経過及び今後展開)			その他 特記事項		
【経過(～25年度)】 各学校の設備率を精査したうえで、国庫補助金(補助率1/2)を活用しながら設備の更新・充実を図っている。	【26年度】 新学習指導要領における学習内容に対応すべく、従来の国庫補助金を積極的に活用して設備の更新・充実を図る。	【今後(27年度～)】 学習環境及び教育内容のさらなる充実や学力向上に向けた取組を一層推進していく。それに併せ、学校現場における設備の状況もふまえ、理科と算数・数学の比率等、適切な予算規模について検討する。	平成25年度から本事業に関連する人件費コストを縮減すべく、学校総務課所管事務の一部を総務事務センターに移管した。		